



# 浜松ハーモニーロータリークラブ週報

No.1034 2021.03.17 (水)

2020～21年度 RI 会長 ホルガー クナーク

RI2620 地区ガバナー 志田洪頭(静岡ロータリークラブ)

Hamamatsu  
Harmony RC  
Weekly  
Bulletin

## 会長挨拶

前回の例会で話しがあった当クラブで実施したタイへの訪問奉仕活動の件は、今後につながる可能性を感じました。同じ時期かも知れませんが、私はH青年会議所入会2年目に東海地区協議会(愛知・静岡・岐阜・三重)へ出向し、東海GTS2002(グローバル・トレーニング・スクール)の実行委員になる機会をもらいました。タイ王室財団と日本青年会議所との国際協力活動のプロジェクトがあり、王室財団は、非常に貧しい国境付近の少数民族の子どもたちのためにタイ王国で最も貧しい北部のメホソン県バンマパー郡タムロット村に、全寮制の学校を建設し、ここに村の子供たちも利用できる図書館建設へ支援協力をしています。基金の目的は、麻薬の密売や栽培をして生計を立てる大人たちから、流通に利用される子どもたちを隔離し、学校での教育・職業訓練を実施し、実社会に出て活躍し、自立への手助けとなる教育の場を与えることにあります。このプロジェクトのコーディネーターである、某NGO非政府非営利組織は、日本で特定非営利活動法人として法人格を取得しています。当初は、民主主義がアジアに根差すための支援を目的に、初期には緊急支援、後に農村開発・教育施設の改善を行い、経済的自立と生活の安定を目指した支援活動を行っています。この支援活動が「施し」であってはならない、ということの基本姿勢にしている、貧しい人々との真摯なコミュニケーションを図り、彼らに、労働の機会と権限を与え、自主的に活動できるように仕向け、彼らが私たちと対等な立場で事業に参加し関わり、私たちの自発的・主体的な活動により、自分と相手の自立した精神を生み出すことにつなげています。「開発途上国に、自らの知識・技術・経験と奉仕の精神を持って、協力を必要とする人たちの自立を目指した開発援助を行い、その地の文化を尊重し、人と人との交わりを通じて草の根の友好親善と自らの人間としての価値を高めること」を目的としていて、私たちと通じます。

実行委員長、幹事団は愛知KJCが担当し、総務・交流・運営・研修の各担当副委員長と委員は4県の他から出向した30数名の委員会です。60名近くのスクール生を引率して実施するプロジェクトで、本番通りの行程で現地調査を行い、詳細な運営マニュアルを完成させ実施します。バンコクで結団式、チェンマイから小型バス約3時間で現地に入り、村人の住む高床式の家で1泊のホームステイ、翌日に図書館壁塗り、100本の植樹や炊き出し、村人との合同運動会とキャンプファイヤーをして、そこで「ジェンカ」を踊り、締め「サライ」を大合唱して帰路に着きました。言葉は通じませんが、アルコールも入り、楽しく触れ合い、交流しました。全委員結束の取り組みによって大成功した共有感と、普段機会がない現地の家族と交流経験による、本来の奉仕・ボランティアの体験が貴重な財産となっています。

## 山口勝義



## プログラム 「第2回クラブ

### 協議会：クラブの現状はどうか」

- ・当クラブの特徴は？
- ・当クラブの課題は？



## 「すべらない話？」

### 「すべてでもいい話！」

鈴木俊昭会員

宿泊の現状、耳より  
キャンペーン情報



## 幹事報告

回覧：5月開催地区大会用動画についての説明文書、4月4日寸座プロジェクト出欠表  
例会後動画撮影その後理事会を開催、次週例会案内

## スマイル

井口眞孝(東京の税理士仲間達と共同で 中小企業オーナー向けに「税目別誤りやすい税務への対応Q&A」を出版しました)

岩澤秀治(RLI全パートを影山会員とともに修了しました。ロータリーの知識が深まり、意識も高まり、知り合いが増えます。皆様も是非受講してみてください)

中村皇積(袴田さん、ごめんなさい。SAA担当 昨日まで覚えていたのに忘れてしまいました)



浜松ハーモニーロータリークラブ

〒432-8507 浜松市中区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内

Tel: 053-413-1782 Fax: 053-413-1781 e-mail: hhrc@plum.ocn.ne.jp